市報 にいがた
昭和46年2月25日発行
No. 291

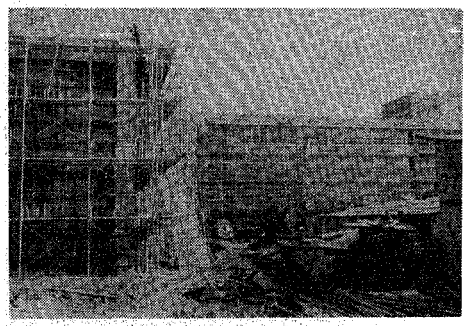
毎月3回5・15・25日発行（昭和30年9月20日 第三種郵便物認可）
定価 1部3円

市の人口
前月比
人口 387,905（＋56）
男 189,763（－52）
女 198,142（＋108）
世帯数 115,095（＋90）
46. 1. 31 現在

発行所 新潟市役所 新潟市西堀通6番町866 電話 代表 ㈱1000
編集人 中島正二
印刷所 ㈱文明堂印刷所

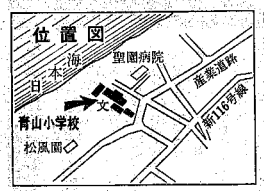
二十二教室が完成 青山小

新入学生を暖かく歓迎



工事も急ピッチ——三月末に完成する青山小

青山小学校の校舎のうち、二十二教室と図工室、保健室各一が三月末に完成し、新学期から児童の"学びや"としてスタートします。また八月までには、特別教室五室が完成し、完全に分散授業の苦しみから開放されます。



青山小学校（鏡総忠雄校長）は青山、小針地区が急激に過密化してきたため、有明台小学校、小針小学校ができたものです。

同小学校は二十七クラス、児童千二十七人。校区は小針小学校、有明台小学校からなり、この一年間、それぞれ小針、有明台小学校に間借りしていました。

この三月末に入学する六年生百五十人の児童には、新校舎にはいってもらえず残念ですが、四月に新入学する児童二百二十人を暖かく迎えるほか、あわせて二十二クラスがはいります。

八月中旬までには、理科室などの特別教室五室が完成し、残る五クラスも、とりあえずはプレハブ校舎ですが、青山小学校の児童全員が、同じ屋根の下で勉強することになります。

規制される建築と土地開発

市街化調整区域内

市街化調整区域内における建築や土地の開発行為（農林漁業者の住宅などは除く）は、原則として禁止されます。しかし、四十五年十一月施行、市街化調整区域内に自分の住宅や業務用の建て物を建てる目的で、土地を分けたり、または借地権のある方は、次の手続きをすれば出来ます。ただし、五十年十二月五日までに、土地開発や建築をする方だけに限ります。

〈手続き方法〉

❶四十六年十二月十五日までに備え付けの用紙（既存の権利書"市建築指導課にあります）で、県知事に届け出る。❷新築許可・開発許可申請書（建築指導課にあります）で県知事に届け出て許可を受ける。

〈開発行為〉

農地・荒れ地などを、建て物が建てられるように、整地などにより宅地になおすこと。

※市街化調整区域内における開発・建築が許可されても、五十年十二月五日までに実施しないとその権利はなくなります。

移動市民相談

26日、両川連絡所で

今月の二十六日、両川連絡所で第三回移動市民相談を行ないます。お気軽にご利用ください。

☆と き 二月二十六日（金）午前十時～午後四時

☆ところ 両川連絡所

☆相談内容 ①市政相談 ②心配ごと ③交通相談 ④中小企業相談

なお、無料法律相談と無料家事相談については、一応予約の受け付けをします。

三月議会定例会

3月1日～3月25日

46年度予算などを審議

三月議会定例会が、三月一日から開かれます。会期は三十五日まで二十五日間。

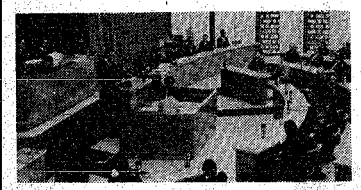
審議される議案は、四十六年度一般会計予算ならびに各事業会計予算をはじめ、新潟市交通安全対策会議条例など、条例の制定、一部改正をあわせて三十一件。

四十六年度予算は、四十五年度に引き続き、生活優先を基調として編成し、❶市民負担の軽減❷社会福祉の向上❸公害防止、緑化推進を含めた生活環境整備——を中心として、一般会計総額百四十八億八千二百万円。四十五年度と比べて十五・六％のび。

❶の市民負担軽減——では、市民税を二カ年計画で概ね税率に引き上げる最終年度に当り、一年生二百万円以上の人を対象に、平均四万円の減税、さらに市街化調整区域の都市計画税を免除したい——とするもの。総額二億円。

❷では、寝たきり老人の医療費負担、十八歳未満の児童手当、四人目から、一人につき月額千円を加算手当として支給、保育料は一世帯二人目から無料にしたい——ことが基調。

❸では、公害対策に四十五年度の二倍以上の六十四億円を計上し、また清掃、急患、救急と共に広域的に清掃施設を建設したい——となっています。そのほか中小企業への貸し付け制度を強化したい——となっています。



市政モニターを募集

市では、46年度の「市政モニター」を次の要領で募集します。

＜3月10日まで広報課へ＞

◉募集人員 30人
◉資 格 20歳以上の市民
◉任 期 1年間
◉仕事の内容 ❶市からのアンケートに答える ❷お気付きの点について随時、意見を寄せる ❸各種座談会に出席する
◉報 酬 月500円
◉応募方法 市政に関するあなたのご意見を400字詰め原稿用紙2枚にまとめ住所、氏名、年齢、職業を明記し、市広報課（西堀通り6）まで送ってください
◉締め切り 3月10日

消費生活モニターを募集

市では、46年度の「消費生活モニター」を次の要領で募集します。これは、モニターの皆さんから消費生活に関するご意見をお聞きし、市の行政と業界に反映させるための専門モニターです。

＜3月15日までに意見を添えて＞

◉募集人員 25人
◉資 格 市内に在住する20歳以上の家庭の主婦で、消費生活の改善向上に熱意のある方。
◉任 期 1年間
◉仕事の内容 ❶市からのアンケートに答える ❷消費生活に関する意見・要望または苦情を積極的に寄せる ❸研修会・見学会・試買調査に参加してもらう。
◉報 酬 年5,000円
◉応募方法 消費生活に関するあなたのご意見を、400字詰め原稿用紙2枚にまとめ、住所・氏名・年齢・職業を明記し、市消費者行政担当主幹室（西堀通六）まで送ってください。
◉締め切り 3月15日

ひろば

市内を一望する日本海タワー

佐藤 潔（西堀通）

冬空にほめられて青空が顔を大きくのぞかせた日、ついに心が浮き浮きして、日頃の家庭サービスの不成績を取っ返して、女房子供を連れて日本海タワーへ行くことにした。

展望台に昇るエレベーターの係員に聞いたら、地上から六十二階もあるということだ。円い展望室にはいってみると、眼前に青い海が広がっていた。佐渡がよく見えた。白波が打ち寄せる岸辺が北へのび、西港にそうがる。船の出入りがよく見える海岸線はさらにのびて阿賀の河口につらなられ、そしてその向こう側が県境が見える。

展望台はひとりでに回転し、やがて視線は街並を一望する。人間は上から下を見おろしていると何か自分が大きくなったような錯覚におちいる。新潟の街が大きくなったことに驚嘆するが、一方では信濃川なども一またぎだ、という気になってくる。実に愉快だ。

小学校一年の子供が「お父さん信濃川って、海と続いてるんだネ」といった。社会科の勉強に役立つとまで考えていなかった。子供の声で、夢から覚めた。もう一度見ようとしたら、窓ガラスが大部汚れていることに気づいた。ガラスをふいたらもっとすばらしいだろう。

ムリなくたまる
興銀の ワリコー 増額自動のりかえ
◉ワリコー増額自動のりかえ概算例（毎月1万円、ボーナス月さらに5万円積立ての場合）

期間	積立額	財産
3年後	660,000円	752,600円
5年後	1,100,000円	1,325,300円
7年後	1,540,000円	1,963,600円

＊途中で資金がご入用の場合は、お申し出ください。
＊お近くの郵便局からも、お手軽にお申し込みいただけます。
◉最高の利率で大きくふやす〈ステレオ貯蓄〉もご利用ください。
ワリコー（1年ものまで総額/年7.03%複利型） ワリコー（1年ものまで総額/年6.21%複利型）
日本興業銀行新潟支店 新潟市西堀通六（市役所隣） 〒951 TEL㉓2331

でんわコーナー
あす午後3時のおねがい
—関屋に67局誕生—
▼2月26日午後3時に、67局の一部の電話番号変更作業を行ないます。
▼その前後、わずかな時分ですが、ダイヤルをお避けいただければ、ありがたく存じます。
◉私製電話帳にご注意！
電話局は郵便振り替えで送金をお願いしたり、集金におうかがいすることはありません。
2月26日 67-××××× 午後3時
新潟電話局